

学校教育目標

ふるさと水俣を愛し、能動的に学び続ける心豊かでたくましい児童の育成
～ ゆう気・やる気・げん気 ～



水俣市立水東小学校

よりかしこく
よりゆたかに
よりたくましく

学校だより

2月号

令和7年2月28日(金)

発行者 校長 立道一則

児童数：45

P T A会員世帯数：33

粘り強く走りぬきました！！（校内持久走大会）

2月21日（金）、持久走大会が開催されました。低学年は3分間、中学年は5分間、高学年は7分間で、どれだけの距離を走ることができるかを競い合いました。子どもたちは決められた時間の中でペース配分を考えながら走り、「残り30秒！」の声がかかると、最後の力を振り絞って猛ダッシュしていました。

保護者の方々の温かい声援に後押しされ、多くの子どもたちが自己新記録を達成しました。ご多用の中、ご来校いただいた保護者の皆様やご家族の皆様、子どもたちに励ましの声かけや拍手をいただき、ありがとうございました。

この持久走大会を通して、きつくても最後まで辛抱強くやり通す力が少しでも身に付けてくれたらと思っています。



薬は用法・用量を守って！（薬物乱用防止教室）

2月18日（木）の5時間目に5・6年生は、薬物乱用防止教室を行いました。

薬剤師の先生をお招きし、お話を聞きました。その中で、薬をお茶やジュースで飲んでしまったら体の中で化学反応を起こすので色が変わってしまったり、膨張してしまったりするという実験を子どもたちの目の前でされました。その変化の様子を見てみた子どもたちは、これからはぜったいお薬は水で飲もうと強く思ったようでした。

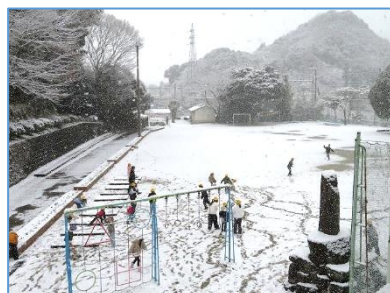


積雪に大はしゃぎ！

2月5日（水）、九州地方にも寒波が襲来。その影響もあって、朝から雪が降り、校庭等に少し降り積もった雪にとっても喜んだ水東っ子でした。

当然のごとく、登校後ランドセルを置いたら雪遊びをしたり、雪だるまを作ったりして楽しんでいました。

通学路が凍り、滑ったりしないか心配しましたが、登下校には大きな影響もなくホッとしました。



入賞多数！（水俣子どもの美術展）

2月15日（土）16日（日）、もやい館にて「水俣子どもの美術展」が開催されました。

この美術展には、水俣市内の小中学生の絵画や工作などが多数出品され展示されていました。どれも力作ぞろいでとても素晴らしい作品ばかりでした。

水東小からも、各学年、平面の部と工作の部にそれぞれ数点出品しました。他校の作品に負けず劣らず、多くの作品が審査員の先生方から良い評価をいただくことができました。



3月の予定（感染症等の状況によっては変更になることもあります。）



- 3月 3日（月）：にこにこ生活習慣
- 3月 5日（水）：全校集会 卒業式練習
- 3月 6日（木）：お別れ遠足 認定会
- 3月 7日（金）：卒業式練習 委員会活動
- 3月12日（水）：児童集会 卒業式練習 地区児童会
- 3月13日（木）：スクールライブラリー
- 3月17日（月）：卒業式練習
- 3月19日（水）：卒業式練習 卒業式準備 6年修了式
- 3月21日（金）：卒業証書授与式
- 3月24日（月）：修了式 大掃除 3時間授業 給食なし
- 3月27日（木）：退任式



これは、水東小のホームページの二次元コードです。
子どもたちの日常の様子をたくさんアップしています。
是非アクセスし、ご覧ください。

おいしい野菜を収穫しました！（2年生活科）

2月19日（水）、2年生が生活科の授業で育てていた野菜を収穫しました。

10月ごろに種や苗から植えたスティックセニョール（ブロッコリーのような野菜）やほうれん草が立派に育ち、子どもたちは収穫の喜びを味わいました。みんなとても嬉しそうでした！

最近は、よほどおいしいのかヒヨドリなどが野菜を食べています。ネットなどを張っていますが、少しの隙間を見つけて入っては食べているようです。鳥との戦いにも悪戦苦闘しながら育てた野菜。おいしく調理して食べてほしいと思います。



木工教室（プランター作り）

2月20日（木）、6年生は木工教室を行いました。

芦北地域振興局林務課の方々がゲストティーチャーとしてお迎えし、丁寧な指導のもとプランターを作成しました。

のこぎりで材料を切ったり、くぎを打ったりする作業は、一人ではなかなか思うようにいかないようでした。お互いに助け合いながら作業を進めながらなんとか完成させました。

完成したプランターは、卒業式の間を彩る花々を一層引き立てることでしょう。



『ウサギとカメ』のお話から学ぶこと（2月の全校朝会）

2月6日（木）、全校朝会でイソップ寓話「ウサギとカメ」のお話がありました。このお話の主題は、過信せずに着実に努力を続けることの重要性だと思います。物語では、速さに自信を持つウサギが途中で油断して眠ってしまう一方、遅いけれども着実に進むカメが最終的に勝利します。才能や速さだけではなく、粘り強さと努力が成功に繋がるという教訓を伝えていますが、集会では、少し違った視点で子どもたちに考えてもらいました。

それは、ウサギとカメ、それぞれの「めあて」目標は何だったのか、ということです。子どもたちなりに考えた結果、高学年の児童が「ウサギは相手に勝つことを、カメはゴールすることを目標にしていたと思います。」と発表してくれました。素晴らしい回答でした。

今年度も3月を残すのみとなりました。友達はいいい意味でのよきライバルとして競い合いながらお互いを高めあってきたと思います。あと1月、4月に思い描いた「なりたい自分」というゴールに向かってラストスパートをかけてほしいと思います。

■ウサギとカメ それぞれの めあては…



ウサギの めあて は？

あいて か
相手に勝つこと

カメの めあて は？

ゴールすること

